|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 番号 | 見出し／本文 | 中国語 |
| 19 | 応急危険度判定 | 应急危险度判断 |
| 応急危険度判定とは、大地震により被災した建物を調査し、その危険性を判定するものです。建物の余震による倒壊の危険性などを判定し、人命にかかわる二次的災害を防止するために行います。判定が済めば、赤・黄・緑のいずれかの紙が建物の見やすい場所に貼られます。それぞれの色の意味は、以下の通りです。○赤：危険　危ないので入ってはいけません。○黄：要注意　入るときは、注意して下さい。○緑：調査済み　入っても大丈夫です。応急危険度判定の実施の有無や実施地域は、市町村が判断します。詳しくは、住所所在地の市町村にお問い合わせください。＊り災証明書発行の際に行う建物調査とは、別の調査です。 | 应急危险度判断，是指调查地震中受灾的建筑物，对其危险性作出判断。对于建筑物因余震而倒塌的危险性等作出判断，是为了防止涉及到人命的两次灾害而进行的。判断结束后，会在建筑物显眼的地方贴上红、黄或绿色的纸。各种颜色的意思如下：○红色：危险危险建筑请不要入内。○黄色：要注意进入建筑物时请小心注意。○绿色：调查完毕可以进入。应急危险度判断实施的有无以及实施地区是由市町村决定的。详细情况请向所住地区的市町村咨询。＊与《罹灾证明书》发行时进行的建筑物调查是不同的调查。 |